## 「官民オープンデータ利活用の動向及び人材育成の取組」の報告者募集

公的統計は、統計法によって社会の情報基盤として位置付けられており、学術研究や高等教育などを目的とするミクロデータの利用(匿名データ、オーダーメード集計)も可能となっています。本研究集会は、過去7年に渡り実施してきた共同研究集会の実績を踏まえ、統計関連領域間の交流と学術研究の更なる発展に寄与することを目的として、統計数理研究所の共同利用(課題番号:30-共研-5009)の支援を受けて行うものです。

つきましては、研究集会の報告者を募集いたしますので、奮ってお申込みください。

## 1. 開催概要

(1) 共 催:独立行政法人 統計センター

一橋大学経済研究所附属社会科学統計情報研究センター

神戸大学大学院経済学研究科・経済経営研究所

法政大学日本統計研究所

情報・システム研究機構統計数理研究所リスク解析戦略研究センター

情報・システム研究機構データサイエンス共同利用基盤施設社会データ構造化センター 公的統計ミクロデータ研究コンソーシアム

- (2) 時 期:平成30(2018)年11月16日(金)午前・午後
- (3) 場 所:統計数理研究所 3 階セミナー室 1 (D305 号室) (東京都立川市緑町 10-3)
- (4) 参加費:無料 報告者を中心に旅費補助を予定
- (5) プログラム:研究報告、府省による取組報告等

## 2.報告者の申込要領

(1) 対象

ア 公的統計のミクロデータを用いた実証研究を行っている方

- イ 公的統計のミクロデータを用いた統計教育を行っている方
- ウ その他、公表されている公的統計の結果等を用いた実証研究若しくは統計教育を行っている方又は一般用ミクロデータを利用した統計教育を行っている方
- (2) 申込期限:8月17日(金)

氏名、所属、報告タイトル、「報告内容」(200字程度)を、メールの本文に記し、【お問合せ】 までお送り下さい(ファイル添付はご遠慮下さい)。8月中に、採択について連絡します。

(3) 予稿送付期限:10月5日(金)

「報告論文」及び「要旨」(「報告内容」(200字程度)と異なる場合)の PDF ファイルを電子メールにてお送りいただきます。詳細は、採択の連絡時にお知らせします。これらは、研究論文集として後日取りまとめる予定です。

参加者募集は、8月下旬頃に開始予定です。

この研究集会は、統計センターが提供する公的統計ミクロデータ等の利用者に限らず、 公的統計を用いた実証研究・統計教育全般を対象としています。

## <参考>

前年の研究集会(プログラム、報告資料等): <a href="http://www.nstac.go.jp/services/setumeikai\_291117.html">http://www.nstac.go.jp/services/setumeikai\_291117.html</a> 統計センターの公的統計のミクロデータ利用: <a href="http://www.nstac.go.jp/services/archives.html">http://www.nstac.go.jp/services/archives.html</a> 公的統計の学術研究等への活用(総務省): <a href="http://www.soumu.go.jp/toukei\_toukatsu/index/seido/2jiriyou.htm">http://www.soumu.go.jp/toukei\_toukatsu/index/seido/2jiriyou.htm</a>

【お問合せ】(独)統計センター 統計情報・技術部 統計作成支援課 企画担当 電話:03-5273-1240(直通) E-Mail:kyodo-kenkyu@nstac.go.jp